交配相談サービス実施レポート

中札内村：堀江敏男牧場
～交配相談を活用した丈夫な牛づくり～

ジェネティクス北海道は、2009年より交配相談サ-ビスを提供させていただいております。本サービスは、近交係数の上昇を抑制しながら、1頭の雌牛に対して改良目標に沿った種雄牛が3頭推奨されることが特徴です。
今回は、河西郡中札内村の堀江敏男牧場で授精を担当している後継者の堀江敏之さんに交配相談サービスを始めるきっかけと交配相談を利用してどんな牛づくりのビジョンを持っているかを伺いましたのでご紹介いたします。

河西郡中札内村は、十勝の中心都市帯広市からおよそ28キロ、帯広空港から車で10分くらいに位置し、日高山脈の裾野に広がる農村地帯です。清流札内川が村を縦断し、平野部は耕地防風林で囲まれ十勝の自然を象徴しています。

村名の語源は、アイヌ語で『乾いた川』を意味するサチナイと札内川の中流に位置するという意味から成っています。



中札内村HP: http://www.vill.nakasatsunai.hokkaido.jp/

1 堀江牧場について概況を教えて下さい。



当牧場は、フリーストールで飼養し6頭ダブルのミルキングパーラーで搾乳する形態です。総頭数は200頭で搾乳牛は100頭です。1頭あたりの検定成績は、乳量9,845kg、乳脂率3.99%、乳タンパク率3.27%、SNF率8.81%です。

平成23年度の出荷乳量は1,100tでした。牛群の平均産次数は2.1産、授精回数は2.3回です。

2 どのようなきっかけで交配相談を始めたのですか？

ジェネティクス北海道が配布していた交配相談パンフレットを見たことがきっかけです。また、『無料で始められる』ことも利用する後押しとなりました。

3 交配相談の結果表をどのように利用していますか？

結果表を参考に授精に供する種雄牛を決めています。

現在の産乳能力を維持して、長命連産性の高い牛づくりをするために、改良目標を第1形質「乳器」、第2形質「肢蹄」としています。

4 交配相談を利用するメリットはどのような点でしょうか？

交配相談を始めて3年になる堀江さんに交配相談を利用して得た3つのメリットを挙げて頂きました。

メリット1

『授精に供する種雄牛選択の効率化』

規模の拡大が進み飼養頭数が増加すると、一度に授精する頭数も増えて、種雄牛を選択する作業が煩雑になります。交配相談を利用することで、結果表を参考に手早く種雄牛が決められ、授精業務がスムーズに進められるようになりました。

メリット2

『牛群と改良目標に適した種雄牛を事前に知ることが出来る』

交配相談のプログラムには当団繋養牛の他に、国内と海外の500頭の種雄牛の情報が含まれています。この情報を利用しプログラム上でシュミレーションすることで、どの種雄牛が改良目標に沿った牛づくりを進めてくれるかを事前に知ることが出来ます。

メリット3

『近交係数の急上昇を抑制出来る』

近交係数上昇の抑制に対しても交配相談を利用するメリットが得られると思います。交配相談のプログラムは、近交係数の上限値を設定すると、それよりも高くなる組み合わせは結果表に出力されません。このため近交係数を気にすることなく牛づくりに専念することができると思います（当団は6.25%を上限値として推奨しています）。

堀江牧場の近交係数は、交配相談を開始した当初（2009年）は6.02%でしたが、徐々に低下して2012年は5.52%となっており（北海道の平均は5.56%）、交配相談による効果が表れています。

5 交配相談サービスに一言お願いします。

いつもA3判の結果表を出力してもらっておりますが、持ち運びに便利なA4判の結果表も出力して下さい。

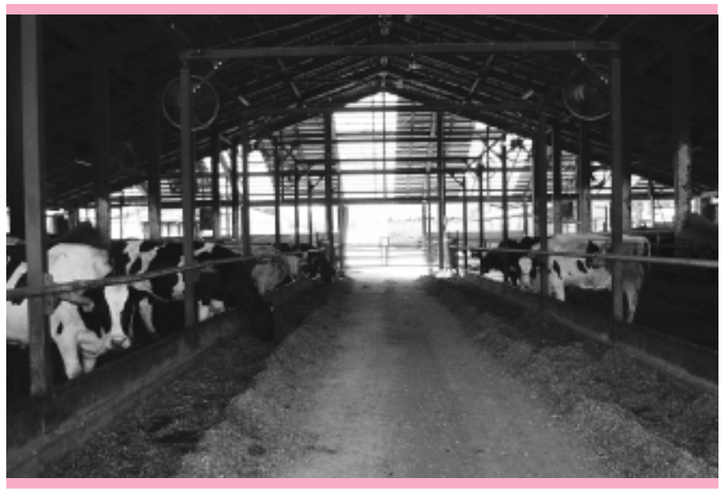
堀江牧場では、交配相談を利用して産乳能力と長命性のバランスがとれた牛づくりを行なっていることが今回の取材を通して知ることが出来ました。

交配相談による牛づくりの成果が表れるには長い時間を要するため継続することが大変重要となります。堀江牧場でも交配相談を始めて3年が経ってその効果が徐々に表れてきましたが、牛群が改良目標にさらに近づくために、これからも交配相談を通して改良のお手伝いをさせていただきます。

大変お忙しい中、今回の取材にご協力頂いた堀江敏之さんに感謝いたします。

今回頂きました貴重なご意見とご感想を活かし、より良い交配相談サービスを提供していきたいと考えております。


お話を伺った後継者で授精担当の堀江敏之さん


堀江牧場のフリーストール牛舎

北海道限定
ジェネティクス北海道交配相談サービス
作業効率の高い牛群づくり！
ニーズに合わせた種雄牛を選択！
近交係数と遺伝病の発症率のコントロール！
詳しくはお近くの事業所または改良部までご連絡ください。

